

平成19年度 トキ野生復帰関連事業 実績
(県が実施主体の事業)

平成20年4月15日

新潟県トキ野生復帰推進本部 佐渡作業部会

平成19年度 トキ野生復帰取組事業実績一覧表 1 / 3

事業区分	普及啓発事業	普及啓発事業	普及啓発事業
部局名/課名	局企画振興部・農林水産振興部(農政) / トキC / 水技C	新潟県県民生活・環境部	新潟県県民生活・環境部
実施地域	佐渡 地域	佐渡 地域	佐渡 地域
事業名	トキ野生復帰推進事業	トキの島づくり事業	トキをプロデュース・野生復帰推進事業
事業期間	平成19年度 ～ 平成年度	平成13年度 ～ 平成19年度	平成19年度 ～ 平成21年度
事業費(H19年度)	1,343千円	535千円	2,399千円
事業内容	<p>1 普及啓発</p> <p>① 啓発イベントの開催(振興局フェア)</p> <p>② PR活動の実施 他</p> <p>2 佐渡産ドジョウの生産拡大</p> <p>① 「ドジョウ養殖研修会」の開催(3回)</p> <p>3 水田の多目的活用モデルの普及推進</p> <p>① 「水田を利用したトキの餌場確保促進研修会」の開催</p> <p>② 水田を利用したトキの餌場確保マニュアルの作成・配布</p> <p>③ 環境保全型水田におけるインストラクターの養成</p>	<p>1 野生復帰検討会野生復帰研修会</p> <p>事業主体: 県(トキ保護センター)</p> <p>① 教員研修会(市教育委員会と連携)</p> <p>・H19年5月17日小中学校教員向け研修会開催(理科教育センター連携)</p> <p>2 野生復帰環境調査 餌・天敵対策費</p> <p>事業主体: 県</p> <p>① 餌ドジョウ養殖技術確立(県内水面水産試験場に執行委任)</p> <p>・島内ドジョウ養殖者への稚魚の供給</p>	<p>1 野生復帰イメージプロデュース</p> <p>① 順化ケージ放鳥イベント</p> <p>事業主体: 県(トキ保護センター)</p> <p>野生復帰を控え、マスコミの注目度も高い順化施設での訓練開始を島内外に発信し、トキの野生復帰の気運を盛り上げ、トキとの共生に取り組む「佐渡、新潟」を発信する。</p> <p>・H19年7月10日トキ放鳥式の開催(知事出席)</p> <p>② 首都圏でのPRイベント 事業主体: 県</p> <p>トキの野生復帰に取り組む「佐渡、新潟」の首都圏での情報発信による新潟環境ブランドの認知度の向上を図る。</p> <p>・ネスパスでの佐渡物産展と併設で野生復帰PRイベントを実施(パネル展示、講演会、映写会等の実施)</p> <p>2 野生復帰支援プロデュース</p> <p>① 企業・団体向けトキ啓発セミナーの実施</p> <p>事業主体: 県</p> <p>・県内及び首都圏の企業に対しトキ(ブランド)及び野生復帰の取組等に対する意識(興味)調査を実施</p> <p>・トキ及び野生復帰の取組状況、CSR(企業の社会的責任)活動による支援要請事項の説明</p>
事業実施主体	佐渡地域振興局(企画振興部・農林水産振興部) / 佐渡トキ保護センター / 佐渡水産技術センター	県民生活・環境部 / 新潟県佐渡トキ保護センター	県民生活・環境部 / 新潟県佐渡トキ保護センター

平成19年度 トキ野生復帰取組事業実績一覧表 2/3

事業区分	餌場確保	餌場確保	餌場確保
部局名/課名	局農林水産振興部(農地)	局地域整備部	新潟県県民生活・環境部
実施地域	片野尾 地域	国府川他3河川	小佐渡東部、大野、生椿 地域
事業名	中山間地域総合整備事業 両津南部地区	国府川等統合河川環境整備事業(自然再生)	人・トキのやすらぎの島推進事業
事業期間	平成18年度～平成19年度	平成17年度～平成24年度	平成18年度～平成22年度
事業費(H19年度)	420,000千円	141,000千円	10,608千円
事業内容	<p>片野尾地域において、トキの餌場としての機能に配慮したほ場整備を実施することにより、農業生産性の向上を図るとともに、トキの野生復帰に向けた環境整備の推進を図る。</p> <p>(全体) 区画整理 16.7 ha 農道工 2,760 m</p> <p>(平成19年度) 暗渠排水 2.4 ha</p>	<p>佐渡島内の国府川、大野川、久知川、天王川を対象に、H18に取りまとめられた自然再生計画書で盛り込まれた箇所を中心に段階的に実施。 また、今後の自然再生を効果的かつ円滑に進めるため学識者から構成される「トキの野生復帰に向けたアドバイザー会議」を設立し第1回会議を開催。</p> <p>H19の内容、規模 【河川整備工事】…久知川、国府川の2河川で自然再生を実施 1 河川の縦断方向の連続性の確保→落差の解消、魚道の設置(久知川下流 7箇所) 2 湿地・浅場の創出→高水敷にワンド整備、水際の再自然化(国府川下流 約240m)</p> <p>【モニタリング】…整備効果を把握するため、魚類、水中生物等の生息状況や生息環境などを調査</p> <p>1 実施対象 国府川、久知川、天王川、貝喰川 2 内容 生息状況、生息環境、植生分布 3 時期 6月、7～8月、1月(年3回)</p> <p>【調査・検討・地域連携】 1 第1回トキの野生復帰に向けたアドバイザー会議(1月開催、トキ交流会館) 2 川の観察会(8月開催、下久川) 3 川づくり集落座談会(3月開催、正明寺、潟上、田野沢) 4 水辺づくり座談会(3月開催、加茂湖～天王川)</p>	<p>1 地域(農家)とNPO等による野生復帰基盤整備推進(トキの郷づくり支援事業) (1) 地域(農家)とボランティア等が協働する仕組みづくり ①事業主体 佐渡市 ②事業内容 ・生息環境整備検討会の開催等 (2) 地域(農家)との協働による餌場環境の整備・維持管理プランの策定 ①事業主体 佐渡市 ②事業内容 ・環境整備地域計画検討会の開催等 ・トキとの共生を目指す地域活動への支援 (3) 「トキファンクラブ」への支援 ①事業主体 佐渡市 ②事業内容 トキファンクラブの運営補助</p> <p>2 ビオトープ整備事業 全体：5地区5ha ①事業主体：県(トキ保護センター) ⑨新穂大野に1ha整備</p> <p>3 ビオトープモニタリング調査 餌生物生息調査、効果測定調査 ①事業主体：県 整備予定箇所の餌生物生息調査</p>
事業実施主体	局農林水産振興部(農地)	局地域整備部	県民生活・環境部/新潟県佐渡トキ保護センター

平成19年度 トキ野生復帰取組事業実績一覧表 3/3

事業区分	ねぐら・営巣木確保	その他	
部局名/課名	局農林水産振興部(林業)	新潟県県民生活・環境部	
実施地域	小佐渡東部 地域	新穂長畝、新穂正明寺 地域	
事業名	営巣木等保全整備事業	トキ保護増殖事業	
事業期間	平成15年度～平成19年度	昭和34年度～平成年度	
事業費(H19年度)	34,901千円	70,474千円	
事業内容	<p>(全体実績)</p> <p>①伐倒駆除(くん蒸)：1,418.0m³</p> <p>②樹幹注入：3,952.8m³、5,089本(全注入本数は3,878本である。H15実施分の薬効期間が4年であり、H19に再度実施。)</p> <p>③不用木除去：1,156.4m³</p> <p>④歩道作設：30,230m</p> <p>⑤その他：調査及び事務費一式</p> <p>(H19年度実績)</p> <p>①伐倒駆除(くん蒸)：27.0m³</p> <p>②樹幹注入：982.6m³(1,211本)</p> <p>③不用木除去：415.2m³</p> <p>④歩道作設：198m</p> <p>⑤その他：調査及び事務費一式</p>	<p>1 トキの飼育管理及び増殖事業</p> <p>⑰末80羽 ⑱末94羽 ⑲末95羽</p> <p>繁殖増 14羽(108羽)</p> <p>死亡減 2羽(106羽)</p> <p>中国から供与 2羽(108羽)</p> <p>中国返還減 13羽(95羽)</p> <p>(95羽中4羽は多摩動物公園で分散飼育)</p> <p>2 トキの放鳥に向けた順化訓練の実施</p> <p>順化訓練 15羽</p> <p>繁殖訓練 8羽</p> <p>3 佐渡トキ保護センター(野生復帰ステーション含む)の運営</p>	
事業実施主体	局農林水産振興部(林業)	新潟県佐渡トキ保護センター	